

中学部の授業の様子⑭〈生活単元学習『〇〇な～ぼく、〇〇な～わたしになろう！』〉

1・2年生は、3学期の生活単元学習で、自分や友達の良いところ探しを通して、自分自身の良いところ・苦手なところに気付き、次の学年に向けての目標を立てる学習を行いました。

まず始めに友達の良いところ探しをしました。生徒一人一人が、友達の良いところ、得意なところ、頑張っているところ等を見つけて、花のカードに書いて各自の木に貼りました。友達を書いてくれた花のカードを生徒はうれしそうな表情で紹介していました。



【友だちの良いところを書いた花】

【自分の良いところが書かれた木を紹介】

次に、「良いところ」が貼られた友だちの木を見て、自分もまねしたいな、もっと～のようになりたいな、という花のカードを探しました。自分や友だちの木を見ながら、「もっと大きな声であいさつが言えるようになりたい」「運動を頑張りたい」「自分から進んでお手伝いができるように頑張ろう」等、徒一人一人が、次の学年に向けて自分の目標を考えることができました。



【「この花いいね」と伝える様子】

【豆まきストラックアウト】



【司会進行をする生徒】



【「は～外、福は～内」と言いながらストラックアウト】



単元の最後には、自分が克服したい鬼（苦手なこと等）や招きたい福（得意なこと、頑張っていること等）を書いたストラックアウトを作り、豆まき風に玉を投げて楽しみました。